

## ご家族の方へ

ギャンブル依存は、脳内の欲求が満たされた時に心地よさを感じる回路（報酬系）に異常が生じ、行動をコントロールできなくなる病気です。やめられないのは本人の『意思が弱い』とか『根性がない』からではありません。

ご家族がギャンブルをやめさせようと説教したり小言を言っても効果はありません。また本人の借金の肩代わりをする、本人の代わりに会社へ休みの連絡をするなど本人が起こした問題の尻拭いをする「イネイブリング」は逆効果です。

支えるご家族が疲れ果ててしまっていると適切な対応ができなくなってしまう。

ギャンブル依存症に対する正しい知識を持つことが本人の回復にも有効ですので、まずはご相談ください。



## 依存症相談窓口

- 対象者  
名古屋市内在住、在勤、在学のギャンブル依存で悩んでいる方、またはそのご家族。
- 相談方法  
予約制の面接相談（事前に電話でご予約ください）
- 専用電話  
052-483-3022（2018.7/1～）
- 開所時間  
月～金（祝休日及び年末年始を除く）  
午前8時45分～午後5時15分

※専門の相談員が対応します。  
※相談内容については秘密を厳守します。  
※相談は無料です。

【交通のご案内】



- 地下鉄 「中村日赤」下車、徒歩約10分
  - 市バス 「中村保健センター南」下車、徒歩約4分
  - 名鉄バス「中村保健センター南」下車、徒歩約4分
- ※来所の際は公共交通機関をご利用ください。

## 名古屋市精神保健福祉センター

〒453-0024 名古屋市中村区名楽町4丁目7-18  
電話：052-483-2095  
FAX：052-483-2029

名古屋市精神保健福祉センター

検索

# ギャンブル問題 でお困りの方へ



名古屋市精神保健福祉センター

## ギャンブル依存とは？

パチンコやスロット、競馬・競輪などの行為や過程にのめりこんでしまい、やめたくても本人の意志ではやめられない、欲求に対してコントロールを失った状態のことをいいます。

ギャンブルをしたいがために仕事や学校を休む、嘘をつく、家族のお金を盗む、何度も借金を繰り返すなどの行動がみられます。

## どんな人になるの？

意志の弱さや性格の問題ではなく  
しわざ  
脳の仕業なので誰でも条件さえそろえば依存症になる可能性があります。



## 治る病気なの？

依存症は回復できます。やめ続けることでギャンブルに頼らない生き方を探していきます。回復途上でやめ続けることに失敗したときは、またやめ続けることを再スタートします。

## 家族の対応について

叱責や処罰で本人を追い詰めていませんか？本人のためと考えてとっている行動が、残念ながら回復を遅らせてしまうことがあります。本人の回復につながる正しい対処法があります。

## お困りではないですか？

ギャンブルによる生活の乱れなど本人に対する不安な気持ちを吐き出してみませんか？様々な相談窓口があります。まずはご連絡下さい。



依存症から回復するためには、専門医療機関を受診するだけでなく、当事者同士が集まり回復を支援しあう自助グループに参加することも大切です。名古屋にもいくつかの自助グループがあります。

## 自助グループ（本人や家族の集まり）

### ★GA(ギャンブラーズ・アノニマス)

<http://www.gajapan.jp>

対象者：ギャンブルの問題を抱える本人

### ★GAM-ANON(ギアマノン)

☎03-6659-4879

<http://sites.google.com/site/gamanonjapan/>

対象者：ギャンブル依存症の問題を持つ人の  
家族・友人

名古屋市内では、上記以外にも様々な機関がギャンブル依存症に関する支援を行っています。当センターでは、市内の支援機関等の情報をまとめた「[名古屋市嗜癖（しへき）問題支援機関リスト](#)」を作成しています。

支援機関リストは当センター及び各区保健所にて配布しているほか、市公式ウェブサイトからもダウンロードが可能です。

<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000040447.html>（嗜癖機関リスト）

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/22-5-3-0-0-0-0-0-0-0.html>  
（名古屋市精神保健福祉センター）